

# 配水管工事標準図 改定の要旨

ページ	改 定 項 目	主 な 改 定 内 容
	標準図適用に当たっての 注意事項	○ コンクリート種別をJIS表記名に変更した。 標準図及び参考図に記載のある旧表記名については、JIS表記 名に読み替える。
No.35-3	管防護工（小管）T字管	○ G寸法の引出線の位置を管中心から管外径に修正した。
No.37-2	防護工（本管） 11 1/4° 曲管	○ 配水本管の口径設定の見直しに伴い、呼び径250から350ま でを追加した。
No.37-3	管防護工（本管） 22 1/2° 曲管	○ 同上。
No.37-4	管防護工（本管） 45° 曲管	○ 同上。
No.37-5	管防護工（本管） 90° 曲管	○ 同上。
No.37-6	管防護工（本管） 11 1/4° + 22 1/2° 組合せ曲管	○ 同上。
No.37-7	管防護工（本管） 11 1/4° + 45° 組合せ曲管	○ 同上。
No.37-8	管防護工（本管） 22 1/2° + 45° 組合せ曲管	○ 同上。
No.37-9	管防護工（本管） 11 1/4° + 22 1/2° + 45° 組合せ曲管	○ 同上。
No.37-10	管防護工（本管） 45° + 45° 組合せ曲管	○ 同上。
No.37-11	管防護工（本管） T字管（1）	○ 同上
No.37-13	管防護工（本管） 片落管	○ 同上。
No.37-14	管防護工（本管） 11 1/4° 縦断	○ 同上。

No.37-15	管防護工（本管） 22 1/2° 縦断	○ 同上。
No.37-16	管防護工（本管） 4 5° 縦断	○ 同上。
No.39	プレキャスト製立形制水 弁室築造工（呼び径350 以下）その1	○ 配水本管の口径設定の見直しに伴い、呼び径250から350ま でを追加した。
No.39-2	プレキャスト製立形制水 弁室築造工（呼び径350 以下）その2	○ 配水本管の口径設定の見直しに伴い、呼び径250から350ま でを追加した。

※次頁以降の改定原稿の赤書きが、今回の改定箇所となります。

## 標準図適用に当たっての注意事項

### 1 ポリエチレンスリーブ被覆工について

この配水管工事標準図（以下「標準図」という。）では図示していないが、配水管工事標準仕様書の附則－２鉄管防食用ポリエチレンスリーブ被覆施工要領に基づき施工する。

### 2 転落防止の対策について

人孔室等の地表面から床面までが２m以上になる場合は、転落防止用プレート（梯子付き）の設置等転落防止の対策を講じる。

### 3 コンクリートブロック等の目地モルタルについて

コンクリートブロック及びマンホール側塊の目地モルタルは、１０mm以内とする。

### 4 基礎材の種類について

基礎材料は、標準として再生クラッシュラン（RC－４０）とするが、地盤状況に応じて適切な材料を選定する。

### 5 コンクリートの種類と仕様（標準図及び参考図に記載のある旧表記名については、JIS 表記名に読み替える。）

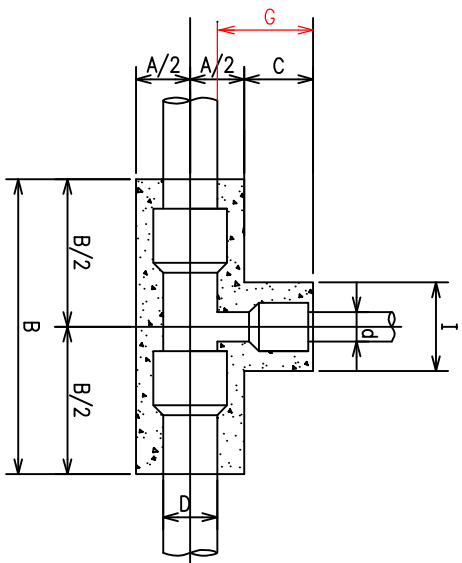
標準図に標示されているコンクリートの設計基準強度及び種別に対するコンクリートの仕様は、次の表のとおりとする。

標準図に記載されているコンクリートの種別以外のコンクリートを使用するときは、特記仕様書に記載された施工条件に応じたものを使用する。

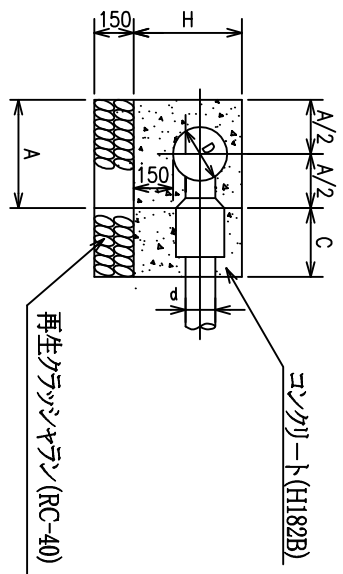
コンクリートの種別（JIS 表記と括弧内旧表記）			設計基準強度 (N/mm <sup>2</sup> )	スランプ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)
高炉セメントB種	普通ポルトランド セメント	早強ポルトランド セメント			
普通 18-8-20BB (BB 1 8 2 B)	普通 18-8-20N (1 8 2 B)	普通 18-8-20H (H 1 8 2 B)	1 8	8 ± 2. 5	2 0
普通 24-8-20BB (BB 2 4 2 B)	普通 24-8-20N (2 4 2 B)	普通 24-8-20H (H 2 4 2 B)	2 4	〃	〃
普通 27-8-20BB (BB 2 7 2 B)	普通 27-8-20N (2 7 2 B)	普通 27-8-20H (H 2 7 2 B)	2 7	〃	〃

Ｔ字管防護

平面図



断面図



T字管防護 寸法表		(単位:mm)					材料表			(1か所当たり)
呼び径		A	B	C	G	H	I	コンクリート	再生クラッシュヤラン	型 枠
D×d								m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>

75	75	330	810	297	417	320	330	0.109	0.055	0.899
100	75	350	810	337	455	340	330	0.122	0.059	0.989
100	100	350	1020	342	460	340	350	0.146	0.072	1.131
150	75	400	810	312	430	380	330	0.141	0.064	1.105
150	100	400	910	317	435	380	350	0.155	0.071	1.181
150	150	400	1670	355	473	380	400	0.260	0.122	1.776
200	100	450	910	250	460	430	350	0.174	0.075	1.298
200	150	450	1540	250	497.5	430	400	0.271	0.119	1.828
200	200	450	2380	380	497.5	430	450	0.425	0.186	2.647
250	100	550	910	292	434.5	530	350	0.262	0.090	1.730
250	150	550	1200	330	472.5	530	400	0.339	0.119	2.066
250	250	550	2920	330	472.5	530	550	0.750	0.268	3.854
300	100	650	720	185	352.5	620	350	0.267	0.080	1.753
300	150	650	1020	220	387.5	620	400	0.373	0.113	2.157
300	200	650	1680	230	397.5	620	450	0.588	0.179	2.973
300	300	650	3500	215	382.5	620	650	1.179	0.362	5.167

※ 水圧が0.4MPaを超える場合及び標準的な土かぶり(浅層埋設の場合0.8m)が確保できない場合は、別途考慮する。

T字管防護 寸法表		(単位:mm)					材料表			(1か所当たり)
呼び径		A	B	C	G	H	I	コンクリート	再生クラッシュヤラン	型 枠
D×d								m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>2</sup>
350	250	750	1760	210	402.5	720	550	0.835	0.215	3.914
350	350	750	3470	270	462.5	720	750	1.608	0.421	6.462

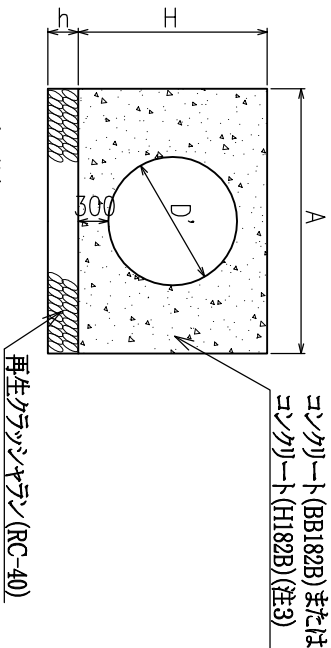
※ 水圧が0.4MPaを超える場合及び標準的な土かぶり(1.2m)が確保できない場合は、別途考慮する。

標準図番号	No.35-3
標準図名称	管防護工(小管) T字管
東京都水道局	

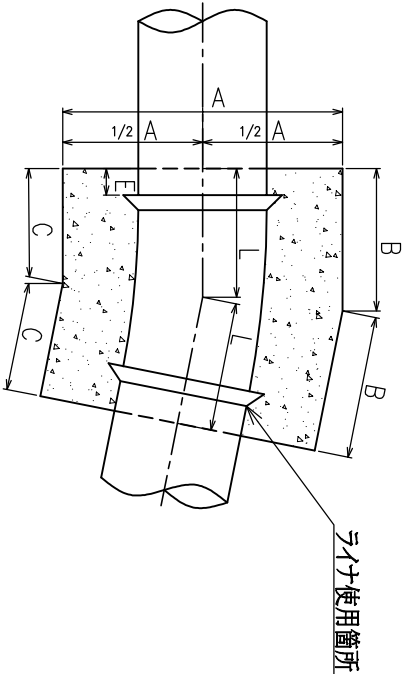


11 ¼° 曲 管 防 護

断 面 図



平 面 図



寸 法 及 び 材 料 表

材料 寸法	寸 法 (mm)						材 料					
	A	B	C	E(※)	H	h	L	コンクリート m <sup>3</sup>	基礎材料m <sup>3</sup> 再生	型 枠 (つま) m <sup>2</sup>	型 枠 (側面) m <sup>2</sup>	
				(注1・2)					リサイクル			
D	250	700	629	561	390	650	150	595	0.47	0.12	0.79	1.55
	300	900	545	457	300	850	150	501	0.68	0.14	1.37	1.70
	350	950	558	464	305	900	150	511	0.76	0.15	1.49	1.84
	400	1000	870	772	608	950	150	821	1.32	0.25	1.61	3.12
	450	1050	875	771	600	1000	150	823	1.43	0.26	1.74	3.29
	500	1100	997	889	622	1050	150	943	1.76	0.31	1.87	3.96
	600	1300	1009	881	604	1250	200	945	2.48	0.49	2.62	4.73
	700	1450	1062	920	589	1400	200	991	3.18	0.57	3.21	5.55
	800	1550	1067	915	561	1500	200	991	3.52	0.61	3.55	5.95
	900	1650	1073	911	542	1600	200	992	3.87	0.65	3.90	6.35
	1000	1650	1294	1132	736	1600	200	1213	4.34	0.80	3.58	7.76
	1100	1750	1304	1132	250	1700	200	1218	4.75	0.85	3.90	8.28
	1200	1850	1321	1139	260	1800	200	1230	5.20	0.91	4.23	8.86
	1350	2000	1338	1142	255	1900	200	1240	5.62	0.99	4.53	9.42
	1500	2200	1386	1169	282	2100	200	1278	6.97	1.12	5.46	10.73
	1600	2320	1457	1229	332	2250	200	1343	8.24	1.25	6.14	12.09
1800	2520	1630	1382	483	2400	200	1506	10.03	1.52	6.66	14.46	
2000	2800	1732	1456	558	2700	200	1594	13.43	1.79	8.43	17.21	
2200	3050	1852	1552	650	2900	200	1702	16.36	2.08	9.61	19.75	
2400	3300	1961	1636	729	3150	200	1798	20.12	2.37	11.19	22.66	

(※) E寸法は、現場で防護端面位置を設定する際の参考値として、算出した値である。このため、他の継手形式でE寸法を算出する必要がある場合は、L寸法を基に別途算出する。

(注1) 呼び径250はGX形を、300から350まではNS形を基準として算出した値である。

(注2) 呼び径400から1000まではNS形を、1100以上はUF形を基準として算出した値である。

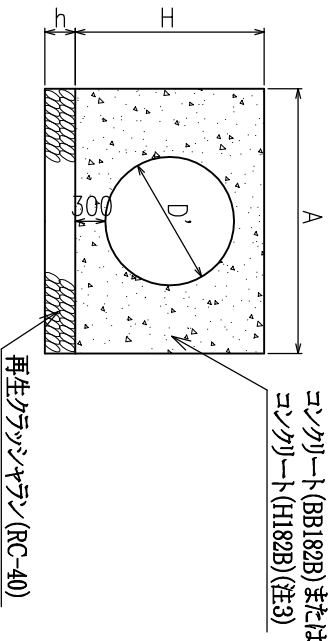
(注3) 異形管の挿し口を直管の受口に接合する場合は、ライナを使用し、コンクリート防護を行う。

(注4) コンクリートの種別は、BB182Bを標準とするが、施工条件により配水管工事標準仕様書に定める養生期間が確保できない場合は、コンクリート(HI182B)を使用することもできる。

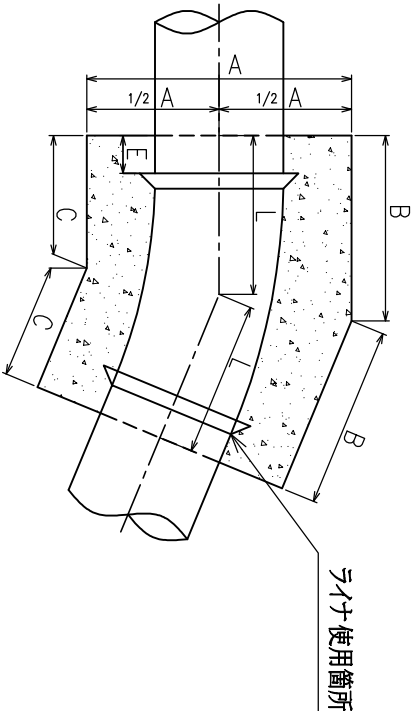
標準図番号	No.37-2
標準図名称	管防護工(本管) 11 ¼° 曲管
東京 都 水 道 局	

22 1/2° 曲 管 防 護

断 面 図



平 面 図



寸 法 及 び 材 料 表

材料 寸法 D	寸 法 (mm)						材 料			
	A	B	C	E(※) (注1・2)	H	h	コンクリート m <sup>3</sup>	基礎材料m <sup>3</sup> 再生 クワツシヤラン	型 枠 (つま) m <sup>2</sup>	型 枠 (側面) m <sup>2</sup>
250	700	695	555	400	650	150	0.50	0.13	0.79	1.63
300	900	611	431	295	850	150	0.71	0.14	1.37	1.77
350	950	630	442	300	900	150	0.80	0.15	1.49	1.93
400	1000	786	588	439	950	150	1.11	0.21	1.61	2.61
450	1050	832	624	465	1000	150	1.27	0.23	1.74	2.91
500	1100	889	681	469	1050	150	1.48	0.26	1.87	3.32
600	1300	1000	742	530	1250	200	2.28	0.45	2.62	4.36
700	1450	1141	853	595	1400	200	3.20	0.58	3.21	5.58
800	1550	1230	922	646	1500	200	3.82	0.67	3.55	6.46
900	1650	1560	1231	945	1600	200	5.44	0.92	3.90	8.93
1000	1650	1862	1534	1221	1600	200	6.08	1.12	3.58	10.87
1100	1750	2065	1716	619	1700	200	7.38	1.32	3.90	12.86
1200	1850	2262	1894	804	1800	200	8.79	1.54	4.23	14.96
1350	2000	2556	2159	1068	1900	200	10.68	1.89	4.53	17.92
1500	2200	2762	2324	1243	2100	200	13.88	2.24	5.46	21.36
1600	2320	2903	2442	1651	2250	200	16.40	2.48	6.14	24.05
1800	2520	3248	2747	1988	2400	200	19.97	3.02	6.66	28.77
2000	2800	3451	2894	2130	2700	200	26.74	3.55	8.43	34.26
2200	3050	3692	3085	2251	2900	200	32.56	4.13	9.61	39.30
2400	3300	3907	3251	2425	3150	200	40.05	4.72	11.19	45.09

(※) E寸法は、現場で防護端面位置を設定する際の参考値として、算出した値である。このため、他の継手形式でE寸法を算出する必要がある場合は、L寸法を基に別途算出する。

(注1) 呼び径250はGX形を、300から350まではNS形を基準として算出した値である。

(注2) 呼び径400から1000まではNS形を、1100以上はUF形を基準として算出した値である。

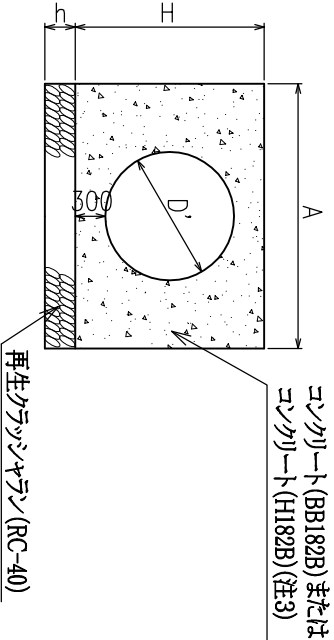
(注3) 異形管の挿し口を直管の受口に接合する場合は、ライナを使用し、コンクリート防護を行う。

(注4) コンクリートの種別は、BB182Bを標準とするが、施工条件により配水管工事標準仕様書に定める養生期間が確保できない場合は、コンクリート(H182B)を使用することもできる。

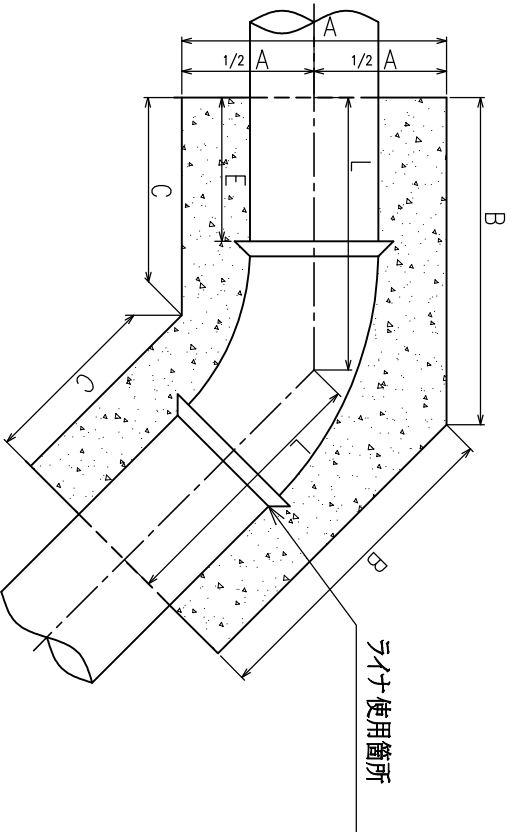
標準図番号	No.37-3
標準図名称	管防護工(本管) 22 1/2° 曲管
東 京 都 水 道 局	

45° 曲 管 防 護

断 面 図



平 面 図



寸 法 及 び 材 料 表

材料 寸法		寸 法 (mm)						材 料				
		A	B	C	E (※)	H	h	L	コンクリート ㎡	基礎材料㎡ 再生 ケラキヤレン	型 枠 (つま) ㎡	型 枠 (側面) ㎡
(注1・2)												
D	250	700	820	530	390	650	150	675	0.53	0.14	0.79	1.75
	300	900	876	504	419	850	150	690	1.00	0.18	1.45	2.48
	350	950	1057	663	564	900	150	860	1.36	0.24	1.58	3.26
	400	1000	1140	725	615	950	150	933	1.50	0.26	1.61	3.54
	450	1050	1321	886	755	1000	150	1103	1.92	0.35	1.74	4.41
	500	1100	1505	1049	851	1050	150	1277	2.39	0.42	1.87	5.36
	600	1300	1756	1217	1020	1250	200	1486	3.90	0.77	2.62	7.43
	700	1450	2046	1446	1194	1400	200	1746	5.61	1.01	3.21	9.78
	800	1550	2390	1748	1474	1500	200	2069	7.35	1.28	3.55	12.41
	900	1650	3079	2396	2097	1600	200	2737	10.67	1.81	3.90	17.52
	1000	1650	3673	2990	2644	1600	200	3331	11.93	2.20	3.88	21.32
	1100	1750	4071	3346	2378	1700	200	3708	14.47	2.60	3.90	25.22
	1200	1850	4460	3694	2745	1800	200	4077	17.24	3.02	4.23	29.35
	1350	2000	5039	4210	3277	1900	200	4624	20.95	3.70	4.53	35.14
	1500	2200	5444	4533	3631	2100	200	4989	27.22	4.39	5.46	41.90
	1600	2320	5723	4762	4197	2250	200	5243	32.18	4.87	6.14	47.18
1800	2520	6401	5357	4826	2400	200	5879	39.17	5.93	6.66	56.44	
2000	2800	6802	5643	5156	2700	200	6222	52.44	6.97	8.43	67.20	
2200	3050	7278	6015	5481	2900	200	6646	63.87	8.11	9.61	77.10	
2400	3300	7704	6337	5838	3150	200	7020	78.57	9.27	11.19	88.46	

(※) E寸法は、現場で防護端面位置を設定する際の参考値として、算出した値である。このため、他の継手形式でE寸法を算出する必要がある場合は、L寸法を基に別途算出する。

(注1) 呼び径250はGX形を、300から350まではNS形を基準として算出した値である。

(注2) 呼び径400から1000まではNS形を、1100以上はUF形を基準として算出した値である。

(注3) 異形管の挿し口を直管の受口に接合する場合は、ライナを使用し、コンクリート防護を行う。

(注4) コンクリートの種別は、BB182Bを標準とするが、施工条件により配水管工事標準仕様書に定める養生期間が確保できない場合は、コンクリート(H182B)を使用することもできる。

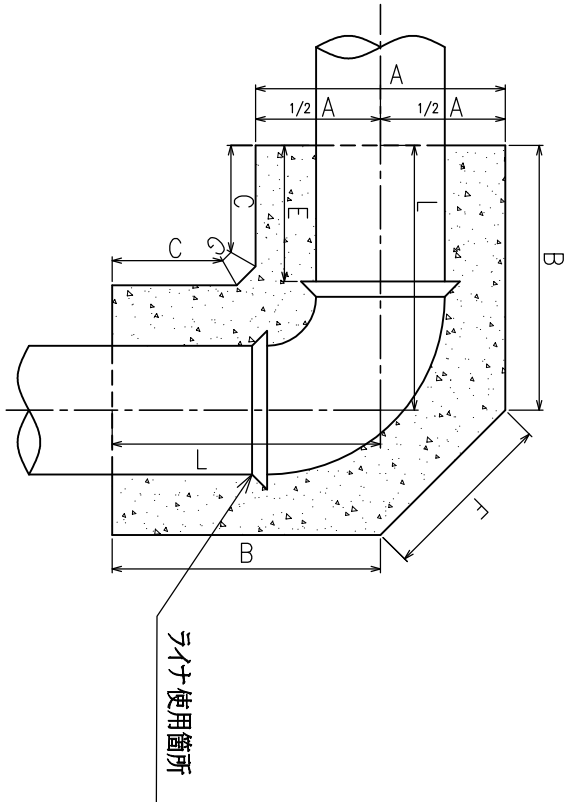
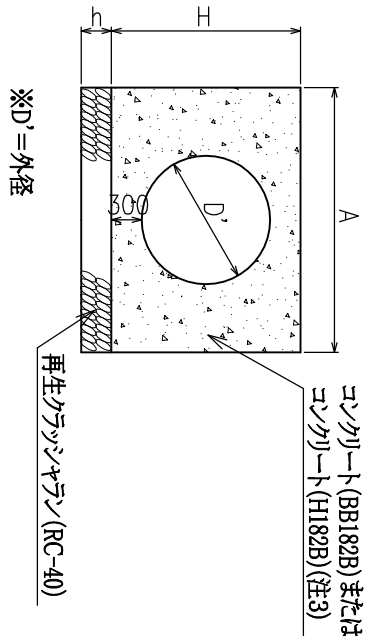
標準図番号	No.37-4
標準図名称	管防護工(本管) 45°曲管

東 京 都 水 道 局

断面図

90°曲管防護

平面図



寸法及び材料表

材料 寸法	寸 法 (mm)						材 料			
	A	B	C	E (※) (注1・2)	F	G	H	h	L	コンクリート m <sup>3</sup>
D										
250	700	1077	788	755	640	66	650	150	1180	0.87
300	900	1138	765	864	823	77	850	150	1270	1.59
350	950	1451	1057	1129	869	82	900	150	1590	2.20
400	1000	1579	1165	1205	911	83	950	150	1723	2.57
450	1050	1905	1470	1451	932	62	1000	150	2039	3.15
500	1100	2178	1722	1654	1036	124	1050	150	2360	3.86
600	1300	2547	2009	1941	1201	124	1250	200	2747	6.26
700	1450	2999	2399	2279	1346	145	1400	200	3226	8.87
800	1550	3558	2916	2743	1470	186	1500	200	3823	11.11
900	1650	4755	4072	3908	1595	228	1600	200	5058	14.24

材 料	基礎材料m <sup>3</sup>		型 枠 (つま)	型 枠 (側面)
	再生 コンクリート	コンクリート	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
250	0.23	0.79	3.55	4.00
300	0.32	1.37	5.37	5.82
350	0.43	1.49	7.74	8.41
400	0.49	1.61	9.41	10.16
450	0.61	1.74	11.11	12.00
500	0.74	1.87	13.05	14.00
600	1.36	2.62	17.20	19.16
700	1.78	3.21	21.91	24.16
800	2.26	3.55	26.16	29.16
900	3.21	3.90	31.16	34.16

(※) E寸法は、現場で防護端面位置を設定する際の参考値として、算出した値である。このため、他の継手形式でE寸法を算出する必要がある場合は、L寸法を基に別途算出する。

(注1) 呼び径250はGX形を、300から350まではNS形を基準として算出した値である。

(注2) 呼び径400から1000まではNS形を、1100以上はUF形を基準として算出した値である。

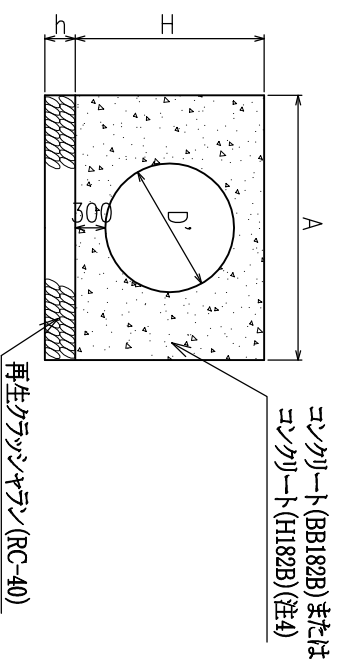
(注3) 異形管の補し口を直管の受口に接合する場合は、ライナを使用し、コンクリート防護を行う。

(注4) コンクリートの種別は、BB182Bを標準とするが、施工条件により配水管工事標準仕様書に定める養生期間が確保できない場合は、コンクリート(H182B)を使用することもできる。

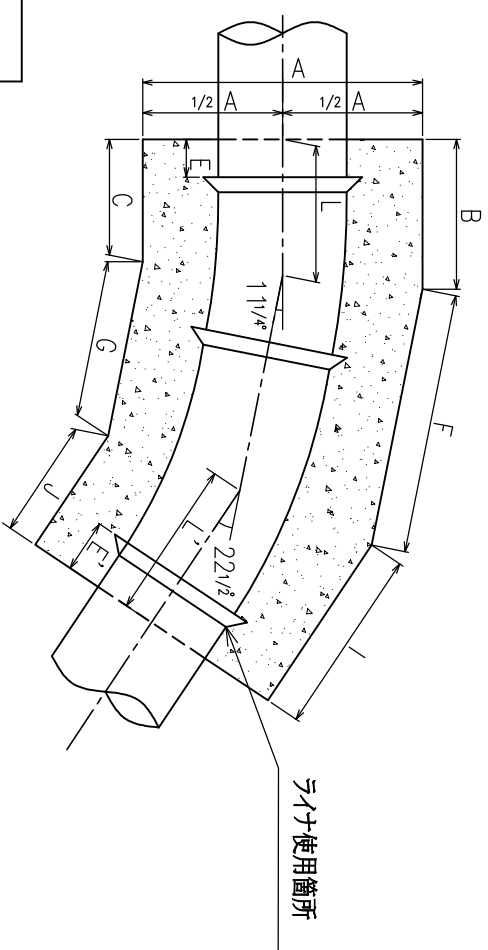
標準図番号	No.37-5
標準図名称	管防護工(本管) 90°曲管
東京都市水道局	

11 1/4° + 22 1/2° 組合せ曲管防護

断面図



平面図



※D'＝外径

寸法及び材料表

材料 寸法	寸 法 (mm)												材 料				
	A	B	C	E (※)	E' (※)	F	G	I	J	H	L	L'	h	コンクリート m <sup>3</sup>	基礎材料m <sup>3</sup> 再生 グラベル	型 枠 (つま)	型 枠 (側面)
				(注1・2)													
250	700	339	271	100	100	534	326	695	555	650	305	625	150	0.54	0.14	1.24	1.77
300	900	345	257	100	100	479	211	611	431	850	301	521	150	0.80	0.16	1.36	1.98
350	950	388	294	135	135	506	224	665	477	900	341	571	150	0.95	0.18	1.49	2.30
400	1000	870	772	608	471	1269	971	747	549	950	821	648	150	2.09	0.39	1.61	4.92
450	1050	875	771	600	496	1317	1005	792	584	1000	823	688	150	2.32	0.42	1.74	5.34
500	1100	997	889	622	264	1485	1157	837	619	1050	943	728	150	2.80	0.49	1.87	6.28
600	1300	1009	881	604	333	1595	1209	936	678	1250	945	807	200	4.14	0.82	2.62	7.89
700	1450	1062	920	589	314	1734	1302	1021	733	1400	991	877	200	5.44	0.98	3.21	9.48
800	1550	1067	915	561	331	1827	1367	1110	802	1500	991	956	200	6.29	1.10	3.55	10.63
900	1650	1322	1159	790	454	1923	1433	1398	1070	1600	1240	1234	200	8.09	1.37	3.90	13.29
1000	1650	1823	1661	1265	626	2093	1603	1628	1300	1600	1742	1464	200	9.05	1.67	3.58	16.17
1100	1750	2054	1882	1000	800	2173	1653	1919	1571	1700	1968	1745	200	10.97	1.97	3.90	19.13
1200	1850	2349	2167	1288	1068	2190	1640	2197	1829	1800	2258	2013	200	13.08	2.29	4.23	22.27
1350	2000	2776	2579	1693	1483	2217	1623	2617	2219	1900	2678	2418	200	15.89	2.81	4.53	26.66
1500	2200	3072	2856	1968	1748	2253	1599	2897	2459	2100	2964	2678	200	20.65	3.33	5.46	31.79
1600	2320	3559	3311	2409	2189	2023	1333	3082	2620	2250	3425	2851	200	24.41	3.69	6.14	35.79
1800	2620	4037	3789	2890	2660	2060	1310	3572	3071	2400	3913	3322	200	29.71	4.50	6.66	42.81
2000	2800	4321	4045	3147	2907	2109	1277	3842	3286	2700	4183	3564	200	39.78	5.29	8.43	50.98
2200	3050	4586	4285	3383	3143	2232	1324	4173	3566	2900	4435	3869	200	48.45	6.15	9.61	58.48
2400	3300	4957	4632	3725	3355	2276	1294	4399	3743	3150	4794	4071	200	59.60	7.03	11.19	67.10

(※) E、E'寸法は、現場で防護端面位置を設定する際の参考値として、算出した値である。このため、他の継手形式でE、E'寸法を算出する必要がある場合は、L、L'寸法を基に別途算出する。

(注1) 呼び径250はGX形を、300から350まではNS形を基準として算出した値である。

(注2) 呼び径400から1000まではNS形を、1100以上はUF形を基準として算出した値である。

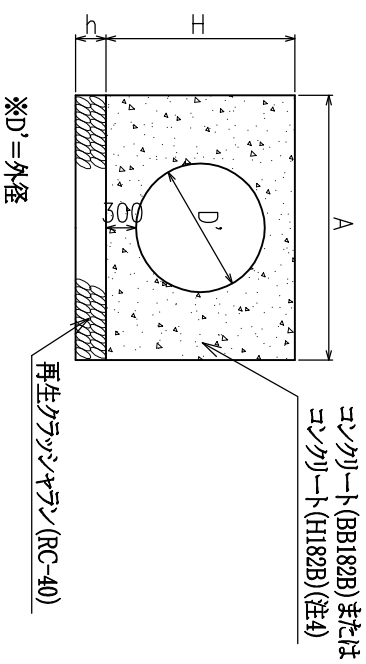
(注3) 異形管の挿し口を直管の受口に接合する場合は、ライオンを使用し、コンクリート防護を行う。

(注4) コンクリートの種別は、BB182Bを標準とするが、施工条件により配水管工事標準仕様書に定める養生期間が確保できない場合は、コンクリート(H182B)を使用することもできる。

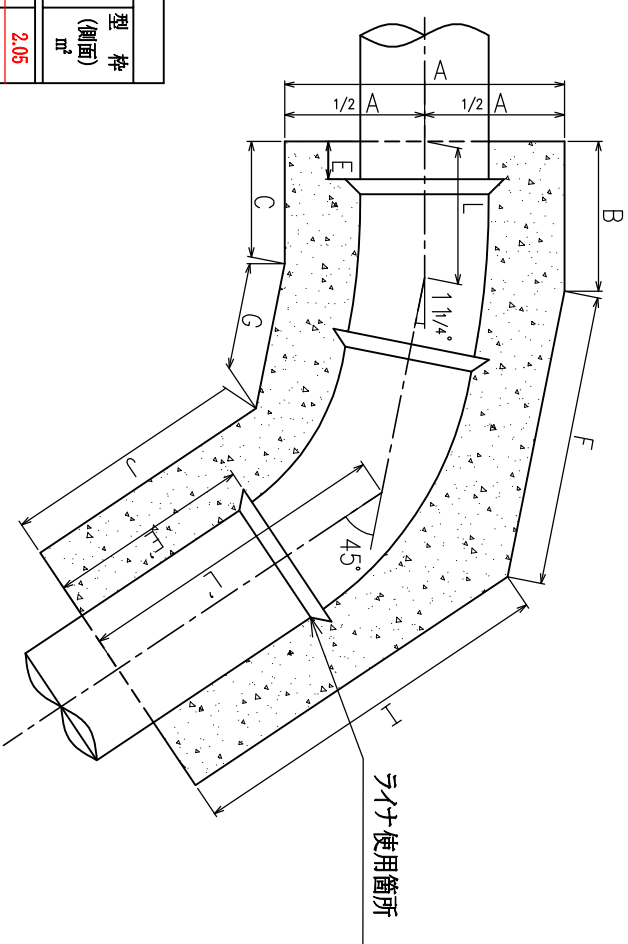
標準図番号	No.37-6
標準図名称	管防護工(本管) 11 1/4° + 22 1/2° 組合せ曲管
東京 都 水 道 局	

11 1/4° + 45° 組合せ曲管防護

断面図



平面図



寸法及び材料表

材料 寸法		寸 法 (mm)											材 料						
		A	B	C	E(※) E'(※)		F	G	I	J	H	L	L'	h	コンクリート m <sup>3</sup>	基礎材料m <sup>3</sup> 再生 グラニヤレン	型 枠 (つま)	型 枠 (側面)	
					(注1.2)														
D																			
250	700	389	321	150	150	689	330	886	566	650	355	725	150	0.63	0.16	1.24	2.05		
300	900	763	675	518	106	621	159	763	391	850	719	577	150	1.15	0.22	1.36	2.87		
350	950	972	879	717	277	666	179	970	576	900	923	773	150	1.58	0.30	1.49	3.82		
400	1000	870	772	608	411	1390	878	870	456	950	821	663	150	2.11	0.39	1.61	4.97		
450	1050	907	804	632	422	1446	908	921	487	1000	855	704	150	2.38	0.43	1.74	5.47		
500	1100	1082	973	706	411	1621	1057	1008	553	1050	1027	780	150	2.94	0.52	1.87	6.61		
600	1300	1267	1139	862	628	1756	1090	1306	767	1250	1203	1037	200	4.80	0.95	2.62	9.16		
700	1450	1521	1378	1047	842	1914	1170	1610	1010	1400	1449	1310	200	6.91	1.25	3.21	12.04		
800	1550	1841	1688	1334	1198	2022	1228	2029	1387	1500	1764	1708	200	9.05	1.58	3.55	15.29		
900	1650	2586	2423	2054	1829	2133	1287	2871	2188	1600	2504	2529	200	13.14	2.23	3.90	21.58		
1000	1650	3315	3152	2757	2343	2306	1460	3432	2749	1600	3234	3091	200	14.70	2.71	3.58	26.26		
1100	1750	3751	3579	2897	2497	2420	1522	3863	3138	1700	3665	3500	200	17.82	3.20	3.90	31.06		
1200	1850	4220	4038	3159	2839	2447	1499	4325	3559	1800	4129	3942	200	21.24	3.72	4.23	36.16		
1350	2000	4907	4710	3823	3613	2491	1465	5021	4192	1900	4808	4606	200	25.80	4.56	4.53	43.29		
1500	2200	5375	5159	4271	4051	2548	1420	5495	4583	2100	5267	5039	200	33.53	5.41	5.46	51.62		
1600	2320	5996	5768	4866	4646	2297	1107	5812	4851	2250	5882	5332	200	39.64	5.99	6.14	58.12		
1800	2520	6795	6547	5648	5418	2355	1063	6626	5582	2400	6671	6104	200	48.25	7.30	6.66	69.53		
2000	2800	7242	6966	6068	5828	2435	999	7089	5929	2700	7104	6509	200	64.60	8.58	8.43	82.78		
2200	3050	7703	7403	6501	6261	2588	1024	7647	6383	2900	7553	7015	200	78.68	9.99	9.61	94.97		
2400	3300	8251	7926	7020	6650	2659	967	8077	6710	3150	8089	7394	200	96.78	11.41	11.19	108.96		

(※) E、E'寸法は、現場で防護端面位置を設定する際の参考値として、算出した値である。このため、他の継手形式でE、E'寸法を算出する必要がある場合は、L、L'寸法を基に別途算出する。

(注1) 呼び径250はGX形を、300から350まではNS形を基準として算出した値である。

(注2) 呼び径400から1000まではNS形を、1100以上はUF形を基準として算出した値である。

(注3) 異形管の挿し口を直管の受口に接合する場合は、ライナを使用し、コンクリート防護を行う。

(注4) コンクリートの種別は、BB182Bを標準とするが、施工条件により配水管工事標準仕様書に定める養生期間が確保できない場合は、コンクリート(H182B)を使用することもできる。

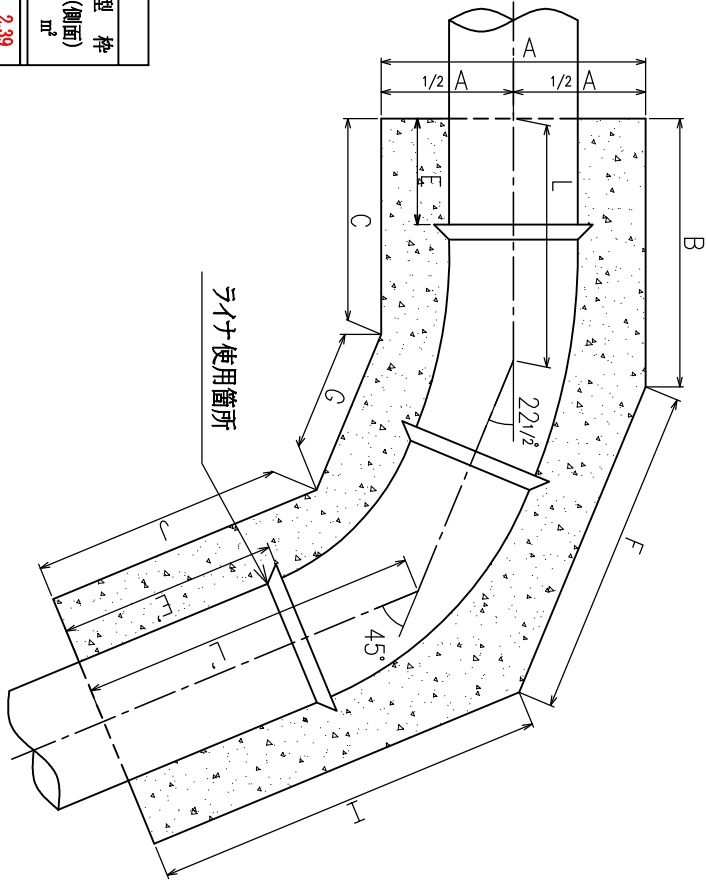
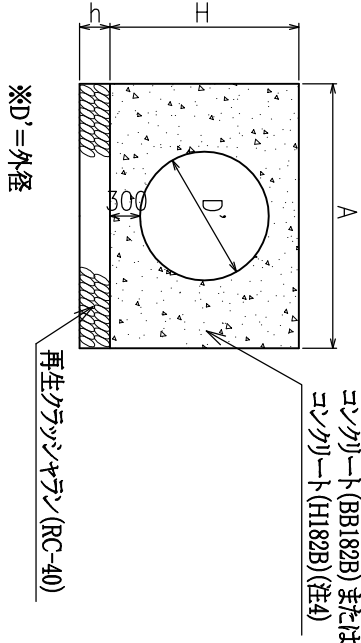
標準図番号	No.37-7
標準図名称	管防護工(本管) 11 1/4° + 45° 組合せ曲管
東京都市水道局	



断面図

22 1/2° + 45° 組合せ曲管防護

平面図



寸法及び材料表

材料寸法	寸 法 (mm)													材 料			
	A	B	C	E(※) E'(※)		F	G	I	J	H	L	L'	h	コンクリート m <sup>2</sup>	基礎材料 <sup>3)</sup> 型 枠 型 枠		
				(注1・2)											再生 リサイクル	(つま)	(側面)
D																	
250	700	555	415	260	260	735	305	980	690	650	485	835	150	0.73	0.19	1.24	2.39
300	900	915	735	599	287	686	134	944	572	850	825	758	150	1.36	0.26	1.36	3.39
350	950	1148	960	818	488	741	159	1181	787	900	1054	984	150	1.85	0.35	1.49	4.48
400	1000	991	792	643	565	1306	692	1024	610	950	891	817	150	2.18	0.41	1.61	5.14
450	1050	1202	994	835	742	1404	760	1241	806	1000	1098	1024	150	2.79	0.50	1.74	6.41
500	1100	1418	1199	987	845	1523	849	1442	987	1050	1308	1214	150	3.47	0.61	1.87	7.79
600	1300	1659	1400	1188	1028	1748	950	1707	1168	1250	1529	1437	200	5.66	1.12	2.62	10.79
700	1450	1978	1690	1432	1220	1993	1103	1988	1388	1400	1834	1688	200	8.15	1.47	3.21	14.20
800	1550	2374	2066	1790	1568	2185	1235	2399	1757	1500	2220	2078	200	10.67	1.86	3.55	18.02
900	1650	3270	2942	2656	2266	2381	1369	3308	2625	1600	3106	2966	200	15.49	2.62	3.90	25.43
1000	1650	4130	3802	3489	2831	2633	1621	3921	3238	1600	3966	3579	200	17.32	3.19	3.58	30.95
1100	1750	4655	4307	3209	3009	2811	1739	4374	3649	1700	4481	4012	200	21.00	3.77	3.90	36.61
1200	1850	5210	4842	3752	3532	2844	1710	4918	4152	1800	5026	4535	200	25.03	4.38	4.23	42.62
1300	2000	6024	5627	4536	4326	2885	1669	5734	4905	1900	5825	5319	200	30.41	5.37	4.53	51.02
1500	2200	6583	6146	5064	4844	2962	1614	6288	5377	2100	6364	5832	200	39.52	6.37	5.46	60.84
1600	2320	7266	6804	6013	5793	2419	997	6960	5999	2250	7035	6479	200	46.71	7.06	6.14	68.50
1800	2520	8215	7714	6936	6706	2488	942	7913	6870	2400	7965	7392	200	56.86	8.60	6.66	81.94
2000	2800	8752	8196	7432	7192	2581	865	8453	7293	2700	8474	7873	200	76.15	10.12	8.43	97.58
2200	3050	9318	8711	7878	7638	2826	956	9023	7760	2900	9015	8392	200	92.73	11.77	9.61	111.93
2400	3300	9961	9305	8479	8109	2910	886	9536	8169	3150	9633	8853	200	114.06	13.45	11.19	128.42

(※) E、E'寸法は、現場で防護端面位置を設定する際の参考値として、算出した値である。このため、他の継手形式でE、E'寸法を算出する必要がある場合は、L、L'寸法を基に別途算出する。

(注1) 呼び径250はGX形を、300から350まではNS形を基準として算出した値である。

(注2) 呼び径400から1000まではNS形を、1100以上はUF形を基準として算出した値である。

(注3) 異形管の押し口を直管の受口に接合する場合は、ライナを使用し、コンクリート防護を行う。

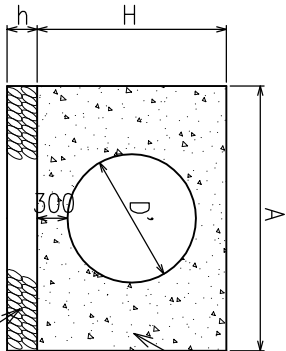
(注4) コンクリートの種別は、BB182Bを標準とするが、施工条件により配水管工事標準仕様書に定める養生期間が確保できない場合は、コンクリート(H182B)を使用することもできる。

標準図番号	No.37-8
標準図名称	管防護工(本管) 22 1/2° + 45° 組合せ曲管
東京都市水道局	

断面図

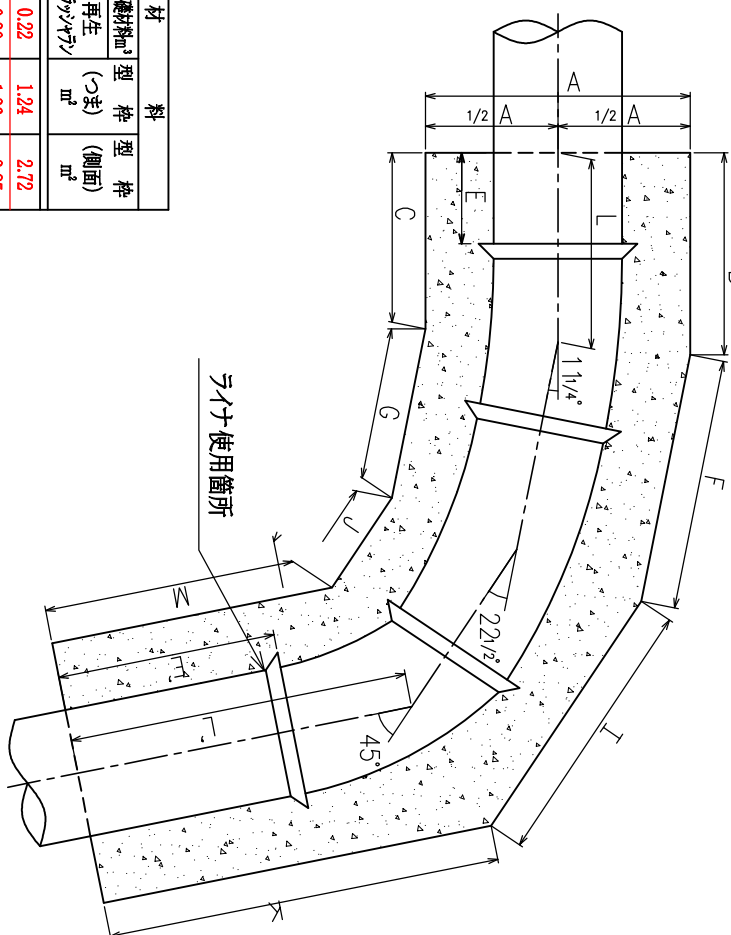
11 1/4° +22 1/2° +45° 組合せ曲管防護

平面図



コンクリート(BB182B)または  
コンクリート(H182B)(注4)

※D'=外径



寸法及び材料表

材料寸法	寸 法 (mm)														材 料				
	A	B	C	E(%)	F(%)	F	G	I	J	K	M	H	L	L'	h	コンクリート m <sup>3</sup>	基礎材料m <sup>3</sup> 再生 リサイクル	型 枠 (つま) m <sup>2</sup>	型 枠 (側面) m <sup>2</sup>
				(注1・2)															
250	700	424	356	185	185	534	326	735	305	905	605	650	390	760	150	0.83	0.22	1.24	2.72
300	900	870	782	625	212	479	211	686	134	869	497	850	826	683	150	1.55	0.30	1.36	3.85
350	950	1131	1037	878	438	506	224	741	159	1131	737	900	1084	934	150	2.11	0.40	1.49	5.10
400	1000	870	772	608	411	1269	971	1306	692	870	456	950	821	663	150	2.90	0.54	1.61	6.85
450	1050	875	771	600	422	1317	1005	1404	760	921	487	1000	823	704	150	3.28	0.59	1.74	7.54
500	1100	1042	933	666	377	1485	1157	1523	849	974	518	1050	987	746	150	3.96	0.70	1.87	8.90
600	1300	1236	1108	831	597	1595	1209	1748	950	1275	736	1250	1172	1006	200	6.46	1.28	2.62	12.32
700	1450	1503	1360	1030	824	1734	1302	1993	1103	1592	991	1400	1432	1292	200	9.30	1.68	3.21	16.21
800	1550	1881	1729	1375	1238	1827	1367	2185	1235	2069	1427	1500	1805	1748	200	12.18	2.13	3.55	20.58
900	1650	2830	2667	2299	2074	1923	1433	2381	1369	3115	2432	1600	2749	2774	200	17.69	2.99	3.90	29.04
1000	1650	3688	3525	3130	2716	2093	1603	2633	1621	3805	3122	1600	3607	3464	200	19.78	3.64	3.58	35.34
1100	1750	4222	4050	3168	2968	2173	1653	2811	1739	4334	3609	1700	4136	3971	200	23.98	4.30	3.90	41.80
1200	1850	4847	4665	3786	3566	2190	1640	2844	1710	4952	4186	1800	4756	4569	200	28.58	5.00	4.23	48.66
1350	2000	5764	5567	4681	4471	2217	1623	2895	1669	5878	5050	1900	5666	5464	200	34.73	6.13	4.53	58.26
1500	2200	6385	6169	5281	5061	2263	1599	2962	1614	6505	5593	2100	6277	6049	200	45.12	7.28	5.46	69.47
1600	2320	7387	7159	6257	6037	2023	1333	2419	997	7203	6242	2250	7273	6723	200	53.34	8.07	6.14	78.22
1800	2520	8454	8206	7307	7077	2060	1310	2488	942	8285	7241	2400	8330	7763	200	64.93	9.82	6.66	93.57
2000	2800	9042	8767	7869	7629	2109	1277	2581	865	8889	7730	2700	8905	8310	200	86.94	11.55	8.43	111.40
2200	3050	9602	9302	8400	8160	2232	1324	2826	956	9546	8283	2900	9452	8914	200	105.88	13.44	9.61	127.81
2400	3300	10306	9981	9075	8705	2276	1294	2910	886	10132	8765	3150	10144	9449	200	130.24	15.36	11.19	146.64

(※) E、E'寸法は、現場で防護端面位置を設定する際の参考値として、算出した値である。このため、他の継手形式でE、E'寸法を算出する必要がある場合は、L、L'寸法を基に別途算出する。

(注1) 呼び径250はGX形を、300から350まではNS形を基準として算出した値である。

(注2) 呼び径400から1000まではNS形を、1100以上はUF形を基準として算出した値である。

(注3) 異形管の挿し口を直管の受口に接合する場合は、ライナを使用し、コンクリート防護を行う。

(注4) コンクリートの種別は、BB182Bを標準とするが、施工条件により配水管工事標準仕様書に定める養生期間が確保できない場合は、コンクリート(H182B)を使用することもできる。

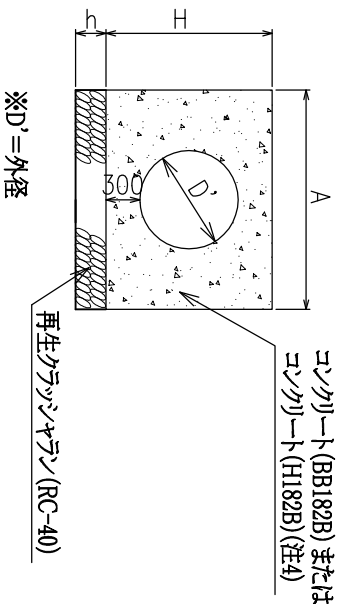
標準図番号	No.37-9
標準図名称	管防護工(本管) 11 1/4° +22 1/2° +45° 組合せ曲管

東京都市水道局

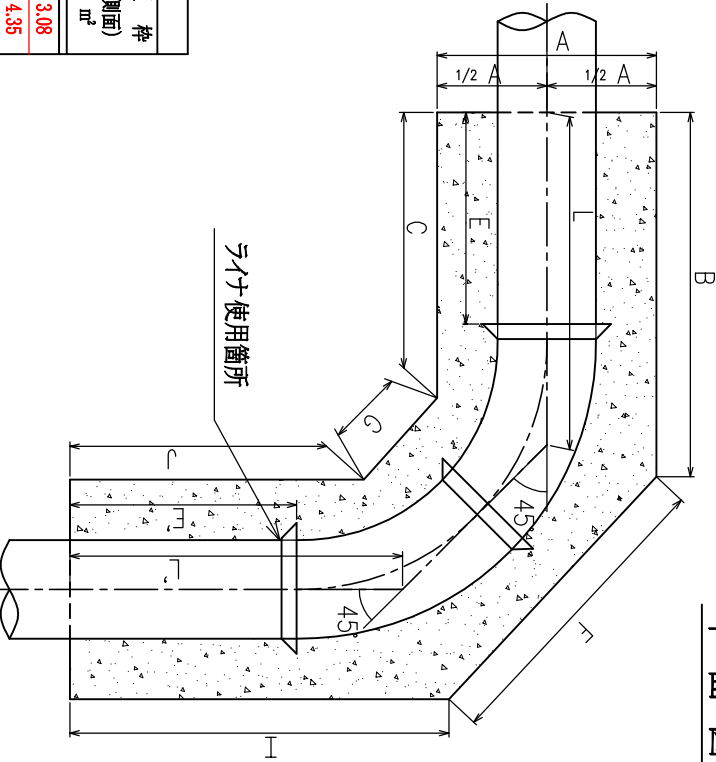


45° + 45° 組合せ曲管防護

断面図



平面図



寸法及び材料表

材料寸法	寸 法 (mm)													材 料			
	A	B	C	E(※)E'(※)		F	G	I	J	H	L	L'	h	コンクリート m <sup>3</sup>	基礎材料m <sup>3</sup> 再生 クラッシャー	型 枠 (つま)	型 枠 (側面)
				(注1・2)													
250	700	1076	786	646	290	860	280	1010	720	650	931	865	150	0.94	0.24	1.24	3.08
300	900	1274	902	817	537	833	87	1194	822	850	1088	1008	150	1.75	0.34	1.36	4.35
350	950	1575	1181	1082	798	904	116	1491	1097	900	1378	1294	150	2.37	0.44	1.49	5.73
400	1000	1467	1053	942	920	1428	600	1379	965	950	1260	1172	150	2.78	0.52	1.61	6.55
450	1050	1752	1317	1187	1163	1533	663	1662	1227	1000	1535	1445	150	3.55	0.64	1.74	8.16
500	1100	2042	1586	1388	1333	1660	748	1930	1474	1050	1814	1702	150	4.41	0.78	1.87	9.91
600	1300	2387	1848	1652	1596	1909	833	2274	1735	1250	2118	2005	200	7.20	1.43	2.62	13.73
700	1450	2826	2225	1973	1887	2173	971	2656	2055	1400	2525	2355	200	10.37	1.87	3.21	18.07
800	1550	3360	2718	2444	2359	2380	1096	3190	2548	1500	3039	2869	200	13.58	2.37	3.55	22.94
900	1650	4532	3849	3551	3319	2589	1223	4360	3677	1600	4191	4019	200	19.71	3.34	3.90	32.37
1000	1650	5577	4894	4549	4066	2945	1579	5155	4472	1600	5236	4814	200	22.04	4.06	3.58	39.40
1100	1750	6312	5587	4619	4419	3058	1608	5785	5060	1700	5949	5422	200	26.73	4.80	3.90	46.60
1200	1850	7023	6257	5308	5088	3101	1569	6474	5708	1800	6640	6091	200	31.86	5.57	4.23	54.24
1350	2000	8071	7242	6310	6100	3168	1512	7507	6678	1900	7657	7093	200	38.71	6.84	4.53	64.94
1500	2200	8795	7884	6982	6762	3257	1435	8205	7294	2100	8340	7750	200	50.30	8.11	5.46	77.43
1600	2320	9592	8631	8065	7845	2693	771	9012	8051	2250	9111	8531	200	59.45	8.99	6.14	87.18
1800	2520	10815	9771	9240	9010	2783	695	10218	9174	2400	10293	9696	200	72.37	10.95	6.66	104.29
2000	2800	12372	11213	10727	10487	2907	587	11747	10588	2700	11793	11168	200	104.12	13.84	8.43	133.42
2200	3050	12278	11015	10482	10242	3182	656	11627	10364	2900	11647	10996	200	118.02	14.98	9.61	142.45
2400	3300	13096	11729	11231	10861	3293	559	12288	10921	3150	12413	11605	200	145.17	17.12	11.19	163.44

(※) E、E'寸法は、現場で防護端面位置を設定する際の参考値として、算出した値である。このため、他の継手形式でE、E'寸法を算出する必要がある場合は、L、L'寸法を基に別途算出する。

(注1) 呼び径250はGX形を、300から350まではNS形を基準として算出した値である。

(注2) 呼び径400から1000まではNS形を、1100以上はUF形を基準として算出した値である。

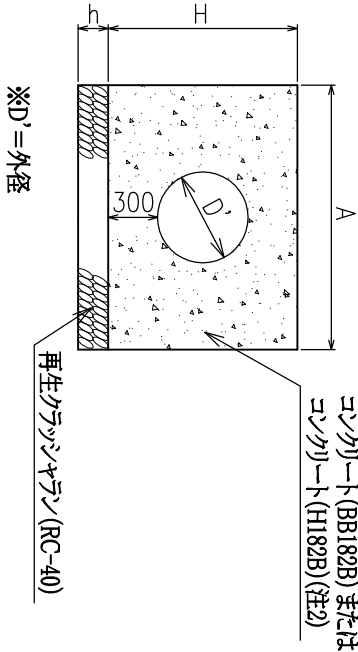
(注3) 異形管の挿し口を直管の受口に接合する場合は、ライナを使用し、コンクリート防護を行う。

(注4) コンクリートの種別は、BB182Bを標準とするが、施工条件により配水管工事標準仕様書に定める養生期間が確保できない場合は、コンクリート(H182B)を使用することもできる。

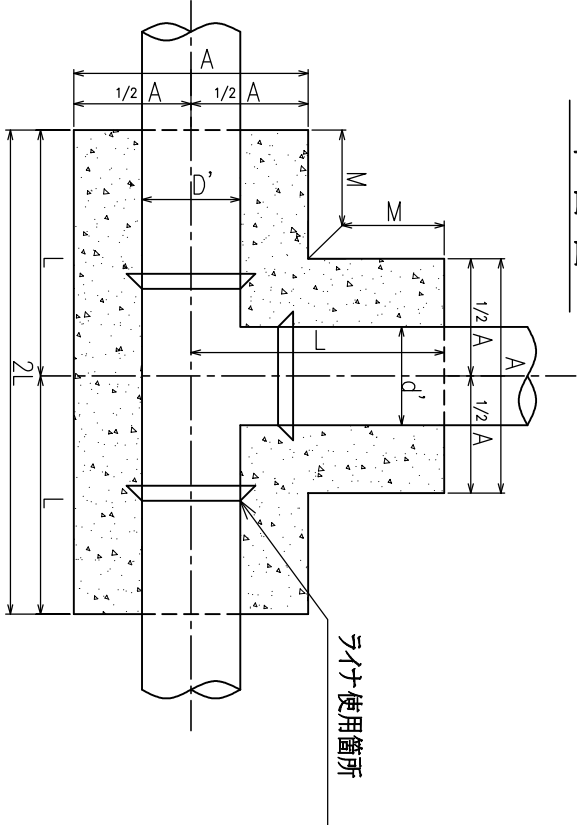
標準図番号	No.37-10
標準図名称	管防護工(本管) 45° + 45° 組合せ曲管
東京都市道局	

Ｔ字管防護(1)

断面図



平面図



寸法及び材料表

材料寸法 D × d	寸 法 (mm)					材 料		型 種 (側面) ㎡
	A	H	L	M	h	コンクリート ㎡	基礎材料 再生 カラクリン ㎡	
250×250	700	650	1150	800	150	1.22	0.33	1.19
300×300	900	850	1150	700	150	2.03	0.41	2.05
350×350	950	900	1210	735	150	2.32	0.45	2.24
400×400	1000	950	990	490	150	1.95	0.37	2.42
450×450	1050	1000	1150	625	150	2.49	0.46	2.61
500×500	1100	1050	1310	760	150	3.10	0.56	2.80
600×600	1300	1250	1530	880	200	5.06	1.02	3.93
700×700	1450	1400	1780	1055	200	7.26	1.34	4.82
800×800	1550	1500	2080	1305	200	9.51	1.69	5.33
900×900	1650	1600	2680	1855	200	13.82	2.38	5.85
1000×1000	1650	1600	3200	2375	200	15.45	2.90	5.37
1100×1100	1750	1700	3550	2675	200	18.76	3.42	5.85
1200×1200	1850	1800	3890	2965	200	22.35	3.98	6.34
1350×1350	2000	1900	4390	3390	200	27.10	4.87	6.80
1500×1500	2200	2100	4750	3650	200	35.26	5.79	8.18

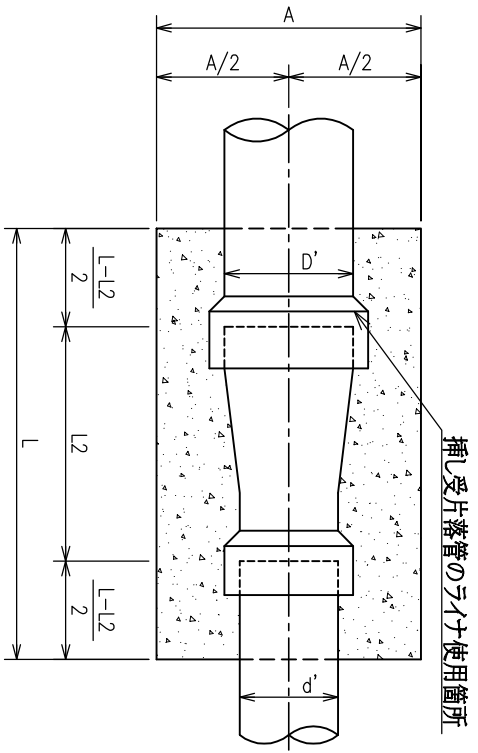
(注1) 異形管の挿し口を直管の受口に接合する場合は、ライナを使用し、コンクリート防護を行う。

(注2) コンクリートの種別は、BB182Bを標準とするが、施工条件により配水管工事標準仕様書に定める養生期間が確保できない場合は、コンクリート(H182B)を使用することもできる。

標準図番号	No.37-11
標準図名称	管防護工(本管) Ｔ字管(1)
東京 都 水 道 局	

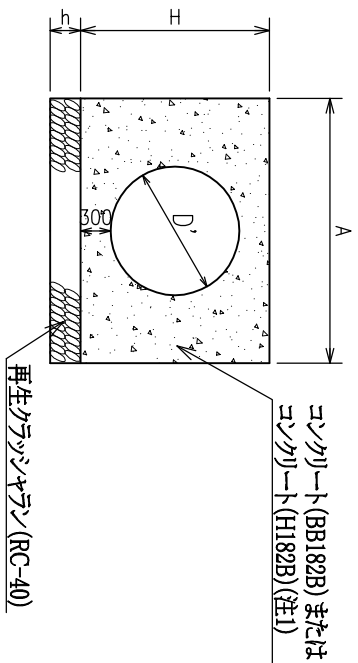
片 落 管 防 護

平 面 図



(注1) 異形管の挿し口を直管の受口に接合する場合は、ライナを使用し、コンクリート防護を行う。

断 面 図



(注2) コンクリートの種別は、BB182Bを標準とするが、施工条件により配水管工事標準仕様書に定める養生期間が確保できない場合は、コンクリート(H182B)を使用することもできる。

※D'＝外径

寸 法 及 び 材 料 表

呼び径		寸 法				材 料		
D	d	A	H	h	L	L2 受挿し	L2 挿し受	
250	150、200	700	650	150	1050	420、440	440	
300	100、150	900	850	150	1590	685、585	635、735	
300	200、250	900	850	150	1020	485、435	435、535	
350	150、200	950	900	150	1820	690、590	640、740	
350	250、300	950	900	150	1200	540、375	375、540	
400	150、200	1000	950	150	2090	790、690	855、755	
400	250	1000	950	150	1480	640	655	
400	300、350	1000	950	150	1200	475、380	490、395	
450	200、250	1050	1000	150	2200	790、740	855、755	
450	300	1050	1000	150	1600	575	590	
450	350、400	1050	1000	150	1230	480、395	495、395	
500	250、300	1100	1050	150	2490	810	800、810	
500	350	1100	1050	150	1690	830	810	
500	400、450	1100	1050	150	1230	830、840	820、830	
600	300、350	1300	1250	200	2880	820、840	810	
600	400、450	1300	1250	200	2140	840、850	820、830	
600	500	1300	1250	200	1240	850	840	
700	400、450	1450	1400	200	3050	1050、1060	1030、1040	
700	500	1450	1400	200	2210	1060	1050	
700	600	1450	1400	200	1460	1060	1060	
800	450、500	1550	1500	200	3630	1070	1040、1050	
800	600	1550	1500	200	2350	1070	1060	
800	700	1550	1500	200	1480	1080	1070	
900	500、600	1650	1600	200	4850	1080	1070、1080	
900	700	1650	1600	200	2800	1090	1090	
900	800	1650	1600	200	1490	1090	1100	
1000	600、700	1650	1600	200	5450	1100、1110	1080、1090	
1000	800	1650	1600	200	3100	1110	1100	
1000	900	1650	1600	200	1780	1130	1110	
1100	700、800	1750	1700	200	5640	1325	1315、1325	
1100	900	1750	1700	200	3170	1345	1335	
1100	1000	1750	1700	200	1900	1345	1355	
1200	800、900	1850	1800	200	5780	1335、1365	1325、1335	
1200	1000	1850	1800	200	3220	1355	1355	
1200	1100	1850	1800	200	1950	1375	1365	
1350	900、1000	2000	1900	200	6530	1375	1355、1375	
1350	1100	2000	1900	200	4000	1395	1385	
1350	1200	2000	1900	200	2510	1395	1395	
1500	1000、1100	2200	2100	200	7010	1395、1415	1375、1385	
1500	1200	2200	2100	200	4610	1415	1395	
1500	1350	2200	2100	200	2460	1435	1415	
コンクリート ㎡						基礎材料㎡ 再生 クラン	型 枠 (つまみ) ㎡	型 枠 (側面) ㎡
0.39						0.11	0.75	1.37
1.04						0.22	1.31	2.70
0.67						0.14	1.31	1.73
1.32						0.26	1.45	3.28
0.85						0.17	1.42	2.16
1.80						0.31	1.73	3.97
1.25						0.22	1.70	2.81
1.00						0.18	1.67	2.28
2.15						0.36	1.88	4.60
1.46						0.25	1.84	3.20
1.11						0.19	1.81	2.46
2.51						0.41	2.03	5.23
1.66						0.28	1.98	3.55
1.19						0.20	1.95	2.58
4.09						0.75	2.85	7.20
2.98						0.56	2.79	5.35
1.68						0.32	2.72	3.10
5.31						0.88	3.49	8.54
3.76						0.64	3.42	6.19
2.42						0.42	3.32	4.09
7.09						1.13	3.92	10.89
4.44						0.73	3.79	7.05
2.71						0.46	3.68	4.44
10.59						1.60	4.37	15.52
5.83						0.92	4.17	8.96
3.00						0.49	4.04	4.77
11.18						1.80	4.12	17.44
6.01						1.02	3.88	9.92
3.33						0.59	3.74	5.70
12.68						1.97	4.50	19.18
6.71						1.11	4.23	10.78
3.87						0.67	4.08	6.46
14.14						2.14	4.90	20.81
7.40						1.19	4.60	11.59
4.31						0.72	4.42	7.02
17.52						2.61	5.37	24.81
10.08						1.60	5.04	15.20
6.08						1.00	4.85	9.54
22.69						3.08	6.48	29.44
14.14						2.03	6.14	19.36
7.15						1.08	5.81	10.33

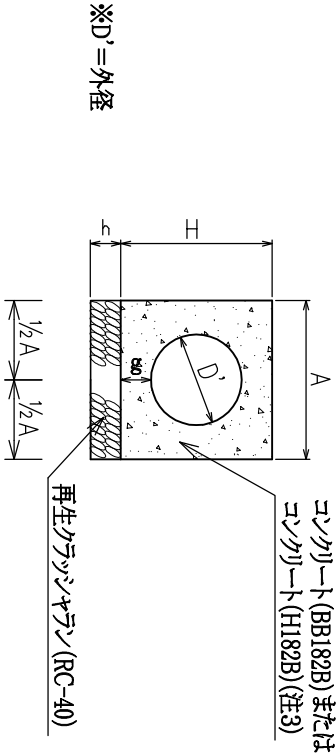
※ 呼び径が二種類ある欄については小口径のものを材料を算出している。

※ L2寸法について、呼び径300から1000まではNS形継手、1100以上はU形継手の数値である。  
また、呼び径250はGX形の数値である。

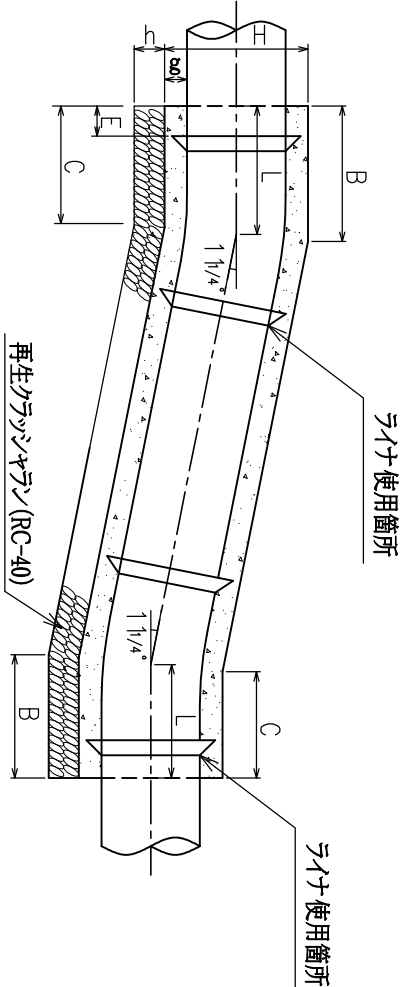
標準図番号	No.37-13
標準図名称	管防護工(本管) 片落管
東 京 都 水 道 局	

11 1/4° 縦断屈曲防護

断面図



縦断面図



寸法及び材料表

材料 寸法	寸 法 (mm)								材 料 (㎡当り)					
	A	B	C	E (※)	g	H	h	L	コンクリート ㎡	基礎材料㎡ 再生 リサイクル		型 枠 (つま) ㎡	型 枠 (側面) ㎡	
				(注1・2)										
D														
250	700	627	563	390	300	650	150	595	0.40	0.11	0.79	1.30		
300	900	543	459	300	300	850	150	501	0.68	0.14	1.37	1.70		
350	950	555	467	305	300	900	150	511	0.75	0.14	1.49	1.80		
400	1000	864	770	608	300	950	150	821	0.81	0.15	1.90	1.61		
450	1050	868	770	600	300	1000	150	823	0.87	0.16	2.00	1.74		
500	1100	991	887	622	300	1050	150	943	0.93	0.17	2.10	1.87		
600	1300	1007	884	604	300	1250	200	945	1.31	0.26	2.50	2.62		
700	1450	1063	925	589	300	1400	200	991	1.61	0.29	2.80	3.21		
800	1550	1068	920	561	300	1500	200	991	1.78	0.31	3.00	3.55		
900	1650	1074	916	542	300	1600	200	992	1.95	0.33	3.20	3.90		
1000	1650	1290	1132	736	300	1600	200	1213	1.79	0.33	3.20	3.58		
1100	1750	1300	1132	250	300	1700	200	1218	1.95	0.35	3.40	3.90		
1200	1850	1316	1139	260	300	1800	200	1230	2.11	0.37	3.60	4.23		
1350	2000	1329	1142	255	300	1900	200	1240	2.27	0.40	3.80	4.53		
1500	2200	1357	1150	260	300	2100	200	1256	2.73	0.44	4.20	5.46		
1600	2320	1387	1165	260	300	2250	200	1276	3.07	0.46	4.50	6.14		
1800	2520	1403	1167	265	300	2400	200	1288	3.33	0.50	4.80	6.66		
2000	2800	1441	1175	270	300	2700	200	1306	4.21	0.56	5.40	8.43		
2200	3050	1466	1181	270	300	2900	200	1322	4.81	0.61	5.80	9.61		
2400	3300	1623	1313	395	300	3150	200	1464	5.60	0.66	6.30	11.19		

(※) E寸法は現場、で防護端面位置を設定する際の参考値として、算出した値である。このため、他の継手形式でE寸法を算出する必要がある場合は、L寸法を基に別途算出する。

(注1) 呼び径250はGX形を、300から350まではNS形を基準として算出した値である。

(注2) 呼び径400から1000まではNS形を、1100以上はUF形を基準として算出した値である。

(注3) 異形管の挿し口を直管の受口に接合する場合は、ライナを使用し、コレクリート防護を行う。

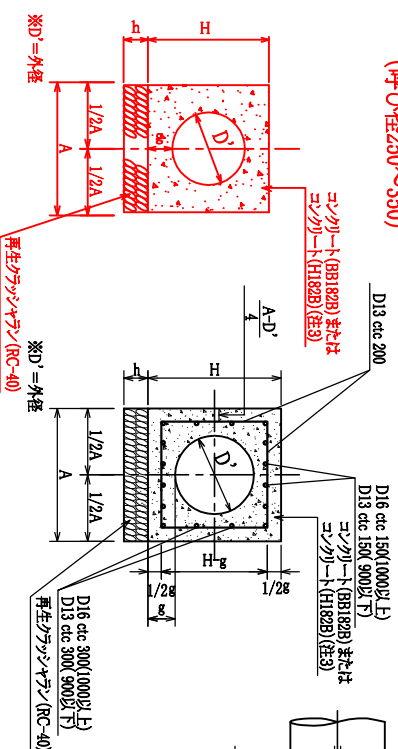
(注4) コレクリートの種別は、BB182Bを標準とするが、施工条件により配水管工事標準仕様書に定める養生期間が確保できない場合は、コレクリート(H182B)を使用することもできる。

標準図番号	No.37-14
標準図名称	管防護工(本管) 11 1/4° 縦断
東京都市水道局	

断面図

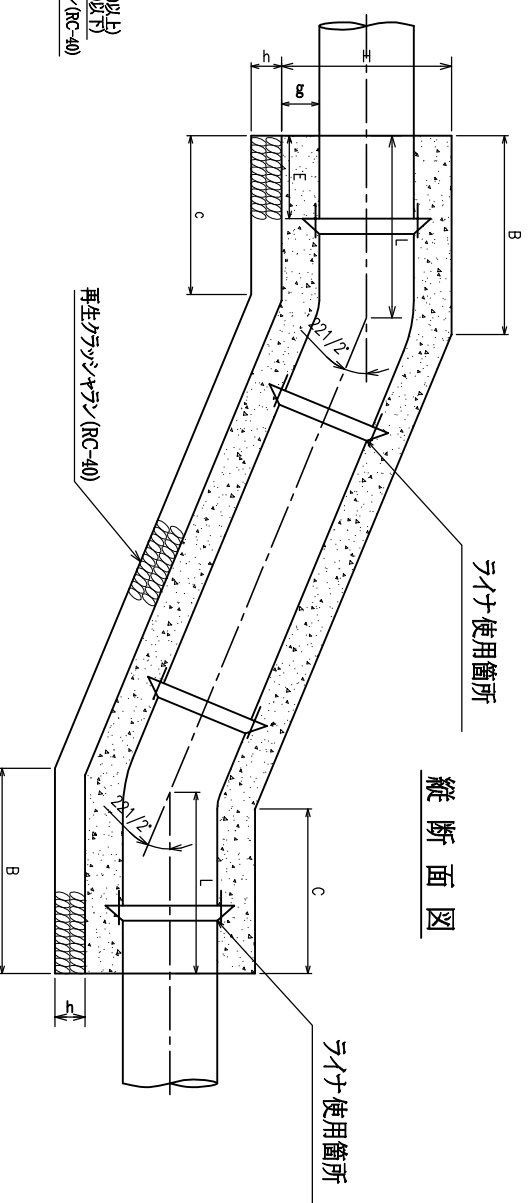
(呼び径250～350)

(呼び径400～2400)



22 1/2° 縦断屈曲防護

縦断面図



寸法及び材料表

材料 寸法	寸 法 (mm)										材 料 (㎢当り)			
	A	B	C	E (※)	g	H	h	L	コンクリート m <sup>3</sup>	基礎材料m <sup>3</sup> 再生 グラニツク	型枠 (側面) m <sup>2</sup>	鉄 筋(㎏)		型枠 (つま) m <sup>2</sup> /2面
				(注1・2)								D13	D16	
D														
250	700	822	540	390	300	650	150	675	0.40	0.11	1.30	—	—	0.79
300	900	747	395	300	300	850	150	571	0.68	0.14	1.70	—	—	1.37
350	950	782	410	300	300	900	150	596	0.79	0.14	1.90	—	—	1.59
400	1000	918	719	573	300	1000	150	821	0.86	0.15	2.00	29.85	—	1.71
450	1050	925	716	560	300	1050	150	823	0.92	0.16	2.10	32.84	—	1.84
500	1100	1049	831	622	300	1100	150	943	0.99	0.17	2.20	35.82	—	1.98
600	1300	1081	822	604	300	1300	200	945	1.38	0.26	2.60	41.79	—	2.75
700	1450	1147	858	595	300	1450	200	997	1.68	0.29	2.90	48.76	—	3.36
800	1550	1156	848	646	300	1550	200	1076	1.85	0.31	3.10	50.75	—	3.71
900	1650	1167	839	707	300	1650	200	1157	2.03	0.33	3.30	56.72	—	4.06
1000	1650	1378	1050	880	300	1650	200	1357	1.87	0.33	3.30	26.87	46.80	3.75
1100	1750	1393	1045	150	300	1750	200	1422	2.04	0.35	3.50	28.86	53.04	4.08
1200	1850	1415	1047	150	300	1850	200	1424	2.21	0.37	3.70	30.85	56.16	4.41
1350	2000	1439	1041	150	300	2000	200	1439	2.47	0.40	4.00	33.83	62.40	4.93
1500	2200	1480	1042	150	300	2200	200	1450	2.95	0.44	4.40	37.81	68.64	5.90
1600	2320	1513	1052	254	300	2320	200	1276	3.23	0.46	4.64	40.20	71.76	6.46
1800	2520	1545	1043	259	300	2520	200	1288	3.63	0.50	5.04	44.18	78.00	7.27
2000	2800	1598	1041	264	300	2800	200	1306	4.49	0.56	5.60	49.75	90.48	8.99
2200	3050	1643	1037	185	300	3050	200	1322	5.26	0.61	6.10	54.73	96.72	10.53
2400	3300	1815	1158	310	300	3300	200	1464	6.09	0.66	6.60	59.70	106.08	12.18

(注) 鉄筋量は、断面図により算出すること。

(※) E寸法は、現場で防護端面位置を設定する際の参考値として、算出した値である。このため、他の継手形式でE寸法を算出する必要がある場合は、L寸法を基に別途算出する。

(注1) 呼び径250はGX形を、300から350はNS形を基準として算出した値である。

(注2) 呼び径400から1000まではNS形を、1100以上はUF形を基準として算出した値である。

(注3) 異形管の挿し口を直管の受口に接合する場合は、ライナを使用し、コンクリート防護を行う。

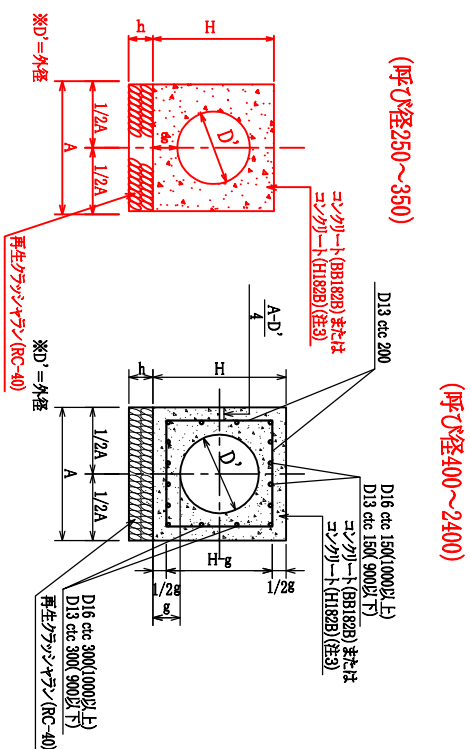
(注4) コンクリートの種別は、BB182Bを標準とするが、施工条件により配水管工事標準仕様書に定める養生期間が確保できない場合は、コンクリート(H182B)を使用することもできる。

備考 鉄筋はSD345とする。

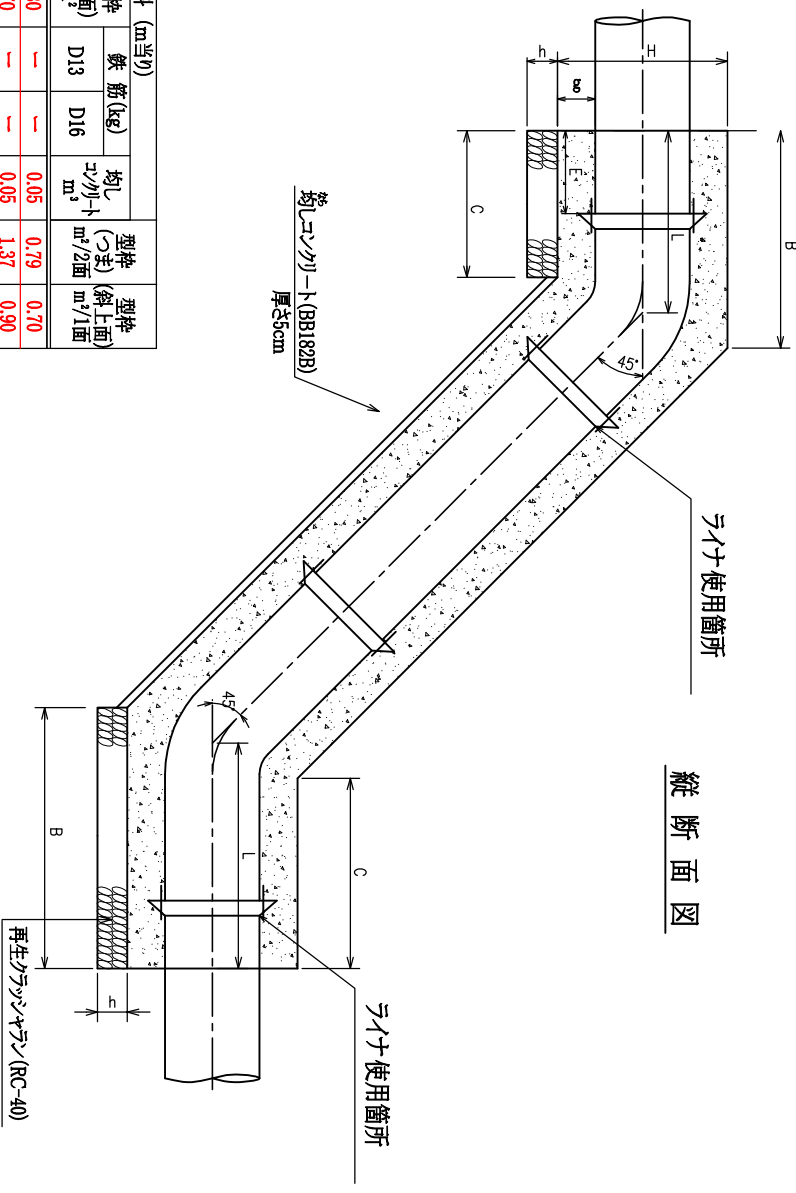
標準図番号	No.37-15
標準図名称	管防護工(本管) 22 1/2° 縦断
東京 都 水 道 局	



断面図



45° 縦断屈曲防護



寸法及び材料表

材料 寸法	寸 法 (mm)										材 料 (m当り)					
	A	B	C	E (※)	g	H	h	L	コンクリート m <sup>3</sup>	重量材m <sup>3</sup> 再生 37%以上	型枠 (側面) m <sup>2</sup>	鉄 筋(kg)		均し コンクリート m <sup>3</sup>	型枠 (つま) 斜上 m <sup>2</sup> /2面	型枠 (つま) 斜上 m <sup>2</sup> /1面
				注1・2)								D13	D16			
D				注1・2)												
250	700	822	540	390	300	650	150	675	0.40	0.11	1.30	—	—	0.05	0.79	0.70
300	900	747	395	300	300	850	150	571	0.68	0.14	1.70	—	—	0.05	1.37	0.90
350	950	782	410	300	300	900	150	596	0.75	0.14	1.80	—	—	0.05	1.49	0.95
400	1000	902	488	383	300	1000	150	701	0.86	0.15	2.00	29.85	—	0.05	1.71	1.00
450	1050	955	521	396	300	1050	150	744	0.92	0.16	2.10	32.84	—	0.05	1.84	1.05
500	1100	1030	574	382	300	1100	150	808	0.99	0.17	2.20	35.82	—	0.06	1.98	1.10
600	1300	1175	637	426	300	1300	200	892	1.38	0.26	2.60	40.80	—	0.07	2.75	1.30
700	1450	1345	745	469	300	1450	200	1021	1.68	0.29	2.90	47.26	—	0.07	3.36	1.45
800	1550	1407	765	509	400	1550	200	1104	1.85	0.31	3.10	49.25	—	0.08	3.71	1.55
900	1650	1513	829	549	400	1650	200	1189	2.03	0.33	3.30	55.22	—	0.08	4.06	1.65
1000	1650	1794	1111	805	400	1650	200	1492	1.87	0.33	3.30	26.37	46.80	0.08	3.75	1.65
1100	1750	1903	1178	250	400	1750	200	1580	2.04	0.35	3.50	28.36	53.04	0.09	4.08	1.75
1200	1850	1935	1169	260	400	1850	200	1592	2.21	0.37	3.70	30.35	56.16	0.09	4.41	1.85
1350	2000	1975	1147	255	400	2000	200	1602	2.47	0.40	4.00	33.33	62.40	0.10	4.93	2.00
1500	2200	2042	1131	260	400	2200	200	1618	2.95	0.44	4.40	36.82	68.64	0.11	5.90	2.20
1600	2320	1791	830	334	500	2320	200	1380	3.23	0.46	4.64	39.00	71.76	0.12	6.46	2.32
1800	2520	2031	988	527	500	2520	200	1580	3.63	0.50	5.04	42.98	78.00	0.13	7.27	2.52
2000	2800	2285	1125	694	500	2800	200	1760	4.49	0.56	5.60	47.76	90.48	0.14	8.99	2.80
2200	3050	2507	1243	755	500	3050	200	1920	5.26	0.61	6.10	52.24	96.72	0.15	10.53	3.05
2400	3300	2738	1371	908	500	3300	200	2090	6.09	0.66	6.60	56.72	106.08	0.17	12.18	3.30

(注) 鉄筋量は、断面図により算出すること。

備考 鉄筋はSD345とする。

標準図番号	No.37-16
標準図名称	管防護工(本管) 45° 縦断
東京都水道局	



